

今月号の特集は、「リキッドバイオプシー」と「ACS」です。

もう20年くらい前でしょうか、

PSAの勉強のため前立腺癌の文献を調べていたら、血液中の細胞成分(本特集でのCTCが含まれることを想定)からRNAを抽出し、RT-PCRでPSAの発現を確認することで、PSA産生細胞すなわち前立腺癌細胞の存在を推測する、というのがあり、強く印象に残ったことを覚えています。現在のリキッドバイオプシーの流れの“はしり”のようなことだったので、技術の進歩で一般化に向かって進んできたものと理解しています。

ところで、CTCと聞いて、すぐに血中腫瘍細胞を想起されたでしょうか。私などは、核酸の配列を3塩基ずつ読むことが多いので、それを連想しました。一方、PSAを知らない方はいないでしょう。以下、3文字略語についてとりとめの話に少しお付き合いください。

学生実習でのディスカッションで、APS(anti-phospholipid antibody syndrome, 抗リン脂質抗体症候群)やHPS(hemophagocytic syndrome, 血球貪食症候群)について口にする、これらを知らない学生はPHSと混乱し、笑い話になります。さすがに最後のSはsyndromeでしょうに、また、DICをディック、MGUSをエムガスと発音する学生がいて、最初に教え

た教員の影響なのかな、と思ったりもします。

病名略語として、同一の略語になって紛らわしいのはFAPで、familial amyloid polyneuropathy(家族性アミロイド多発神経症)とfamilial adenomatous polyposis(家族性大腸腺腫症)でしょうか。個人的な話題で恐縮ですが、私の研究テーマであるserum amyloid A(SAA)をキーワード検索するときに、フルスペルではなく略語で入力すると、severe aplastic anemia(重症再生不良性貧血)、salivary α -amylase(唾液腺 α アミラーゼ)が出てきて、なるほどと思ったものです。ちなみにSAAは、SSA(自己抗体)と間違えて発音されて困ることがよくあります。

医療現場では、略語が頻繁に飛び交います。検査オーダーのコメント欄に記された略語が何を示すのかわからないということをよく経験します。不勉強のせいでわからない場合は反省し、新たに覚えることになりますが、まれに依頼する医師の身勝手な略語に翻弄されて困ることもあります。リスクマネージメントの観点からも、略語の氾濫には手当が必要とされています。

ACSも私の学生時代にはなかった用語です。狭心症と心筋梗塞の2つの用語で虚血性心疾患のことを理解していたので、どうもACSという用語にはなじめずきました。今月号の特集、よく勉強しようと思います。

(山田俊幸)

編集顧問	河合 忠	濱崎 直孝	山中 學	(五十音順)		
編集同人	猪狩 淳	池田 康夫	伊藤 喜久	岩田 敏	大久保昭行	
	小沢友紀雄	片山 善章	軽部 征夫	坂本 穆彦	高橋 正宜	
	中 恵一	本田 武司	三浦 純子			
編集委員	山田 俊幸(主幹)	河合 昭人	佐藤 尚武	関谷 紀貴		

臨床検査 (第62巻第11号) 2018年11月15日発行(年10回発行)

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 俊
〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23
☎ 販売・PR部直通 (03) 3817-5659
振替口座 00170-9-96693
☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5712
FAX (03) 3815-7802
E-mail: rin-ken@igaku-shoin.co.jp

定価: 本体2,200円+税
2018年年間購読料(送料弊社負担, 2冊の増刊号を含む12冊)
冊子版 本体30,600円+税
冊子+電子版/個人 本体35,600円+税
電子版/個人 本体30,600円+税
担当 三由・小山・境田・長井・能藤
印刷所 (株)アイワード ☎ (011) 241-9341
広告取扱 日本医学広告社 ☎ (03) 5226-2791

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2018, Printed in Japan.
- 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。
- 本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- JCOPY** (出版者著作権管理機構委託出版物)
本誌の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話03-3513-6969, FAX03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。
- 医学書院ホームページ(インターネット)は<http://www.igaku-shoin.co.jp>です。
- 「臨床検査」URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinshokensa/>
- 「臨床検査」は、株式会社医学書院の登録商標です。